**UNIT 18**

１ Human beings especially need to love and be loved. // Like many other animals, / we are born / unable to look after ourselves. // But we must spend a much longer time / than other animals do / in the care of adults, growing and learning. // And it is not enough / just to be fed and clothed and sheltered. // In order to do well, / we must also be loved. //

人間は，特に愛し，愛される必要がある　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　多くの他の動物のように　　　　　　　　　私たちは生まれる　　　自分で自分の面倒をみることができない状態で　　　　 しかし私たちはずっと多くの時間を費やさなければならない

他の動物がそうするよりも　　　　　　　大人の世話を受けて，成長し，学ぶのに　　　　　　　　　　　　　　　　　　そして不十分である

　　　　　　　ただ食べ物を与えられたり，服を着せられたり，住む場所を与えられたりするだけでは　　　うまくやっていくためには　　　　　私たちは愛されることも必要なのだ

多くの研究が示してきた　　　　　　　　　　　　人生の最初の数年間における愛情は不可欠であることを　　　　　　　　　　　　 子供が健康で幸福になり，学習する能力を備えるようになるのに 　　　　　 親が子供を愛すると

その子供はその愛情に全面的に答えてくれる  　 愛情は私たちに安心感を与える　　 　　　　　　そして私たちに教える

自分自身と他者を愛する方法を

私たちが愛情を与え，そして受け取る必要性は　　　　　　　　　　私たちの生体の化学反応の中に組み込まれている　　　　　　　母親が赤ん坊に乳をやるとき　　　　　　　　　　　　　　　　　（赤ん坊が）吸うことで，あるホルモン（化学物質）が分泌される

　　　　　　　　 母親の脳内に このホルモンは母親のお乳をわき出させ 同時に

自分の赤ん坊に対する愛情を強く感じさせるのである 授乳はまた，赤ん坊のホルモン系にも影響を与え 赤ん坊が母乳を消化するのを助け

そして乳児の身体の発達を促す 愛情ときずなは

母親と赤ん坊の両者が感じる　　　　　　　　　　　　　　その子を生き続けられるようにする

同様のきずなを築くホルモンは　　　　　　　　　　　　　（「抱擁物質」と呼ばれることもあるが）　　　　　　　　　　　　　　　　　　分泌される　　　　　　私たちが大好きな人を抱擁するときに　　　　　　　これは他の動物においても働く　　　　　　　　　　　　プレーリー・ハタネズミなどの　　　　 そのホルモンは放出される　　　　　　　　　彼らが連れ合いを選ぶときに　　　　　　　　　その結果

　雄は非常に防御的になる　　　　　　　　　　　　　　　　　　　そしてつがいは何時間も互いに毛づくろいし合う

　　　　　　　彼らのきずなは非常に強くなり　　　　　　　　　 生涯，共に過ごすこととなる

世の中にはあまりにも数多くの例が示されている　　　　　　　　　　　　　 何が起こりうるかの　　　　　　　　　　幼い子供たちが愛情を受けない場合に　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　東ヨーロッパのクロアチアでは　　　　　　　　　　　　　　　戦争のために何千もの子供たちが家族から引き離された　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ある子供たちのグループは

6歳ぐらいの，ちょうど小学校に入るころの　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　多くの問題を抱えていた　　　　　　　　 彼らは食べることを拒み　　　　　　　　恐ろしい夢を見て　　　　　　　　　　叫んだり悲鳴を上げたりし　　　　　　　　常に悲しみを感じていた

２ Many studies have shown / that love in the first years of life is essential / for a child to be healthy and happy and able to learn. // When a parent loves a child, / the child returns that love completely. // Love makes us feel secure / and teaches us / how to love ourselves and others. //

３ Our need to give and receive love / is built into our body chemistry. // When mothers nurse their babies, / the sucking causes a hormone (chemical) to be released / in the mother’s brain. // This hormone starts her milk flowing / and at the same time / creates strong feelings of love for her baby. // Nursing also affects the hormone system of the baby, / helping him or her digest the milk / and stimulating the infant’s physical development. // The love and bonding / that both mother and baby feel / help the child survive. //

４ The same bonding hormone / (sometimes called the ‘cuddle chemical’) / is released / when we hug people we love. // It works in other animals, too, / such as prairie voles. // The hormone is released / when they choose mates. // As a result, / the male becomes very protective, / and the pair spends hours grooming each other. // Their bond grows so strong / that they stay together for life. //

５ The world offers all too many examples / of what can happen / when young children do not receive love. // In Croatia, in Eastern Europe, / wars have separated thousands of children from their families. // One group of children, / about six years old and just starting school, / had many problems. // They refused to eat, / had terrible dreams, / screamed and shouted, / and felt sad all the time. // Without the love and protection / of adults close to them, / these children faced an unhappy future. //

６ But when these orphans were adopted by new parents, / who gave them the love they needed, / many of them changed amazingly. // Their sadness disappeared, / and they were soon laughing and playing and making friends. // Other kids slowly began to feel better / but still had some problems. // And a few unlucky children did not get better at all. //

　　　　　　　　　　　愛情や保護を得られなかったために　　　　　　　　　　　　身近な大人たちからの　　　　　　　　　　　　これらの子供たちは不幸な未来と向き合うこととなった

しかし，これらの孤児たちが新しい親たちによって養子に迎えられると　　　　　　　　　　　　　　新しい親たちは彼ら［孤児たち］が必要としていた愛情を与えてくれて　　　彼らの多くは驚くほどに変化した　　　　　　　　　　　　　　　彼らの悲しみは消え去った

そして彼らは，ほどなくして笑ったり，遊んだり，友だちを作ったりするようになった　　　　　　　　　　　　　　　　　ゆっくりと気持ちが晴れ始めた子供たちもいた　　　　　　　　　　　　それでもなお，いくらかの問題が残っていた　　　　　そして，人数は少ないものの，まったく気持ちの晴れない不幸な子供たちもいた

このような愛情の必要性に決して終わりはない　　　　　　　～ようだ　　　　　　　　 私たちが空気や水，食べ物を必要としているように

私たちは愛情を与え，そして受ける必要がある 人生の最後の最後まで

７ This need for love never stops. // It seems that / just as we need air and water and food, / we need to give and receive love, / right to the end of our lives. //